

第三種郵便物承認 HSK通巻4594号2017年8月10日発行

HSK

会報「石川守る会」

NO. 80

石川県重症心身障害児（者）を守る会

全国重症心身障害児（者）を守る会

石川県支部 会長 山本 衛

日本列島各地が記録的な豪雨に見舞われ、福岡、大分など九州北部を初め各地で甚大な被害が発生しています。重症心身障害児者のご家族は特に不安な思いをされたことでしょう。一日もはやく復旧が進み普通の生活に戻れるように願っています。

さて6月10日・11日に金沢で開催された守る会の全国大会は約千人のみなさんの参加があり、盛況の内に終えることができました。

参加されたみなさん、お手伝い頂いたみなさんご苦労様でした。各支部のみなさんからも「よかった」との感想を頂いています。

今後とも会の理念に基づき重症心身障害児者が安心して暮らしていけるよう地道な活動を続けていきたいと思えます。

とても暑い日が続いております。会員のみなさん、お子様方体調には十分ご注意ください。



平成29年度

石川県重症心身障害児(者)を守る会総会の報告

去る5月21日(日)医王病院地域医療研修室にて平成29年度石川県重症心身障害児(者)を守る会の総会が開かれました。

当日は石川県健康福祉部障害保健福祉課課長補佐の猿女豊信様、金沢市福祉局障害福祉課課長補佐の八田徹郎様、医王病院副院長の大野一郎様、同事務長の林紀男様、同看護部長の林良子様、北本かをる様、新本美智代様、医王特別支援学校長の吉田泰様、石川特別支援学校長の佐伯英明様に来賓としてご臨席頂きました。

石川県の猿女課長補佐からは相模原事件の反省から差別や偏見のない社会を目指していくことの重要性が強調されました。また、障害者総合支援法と児童福祉法の改正に伴い重度の障害児に対する居宅訪問による発達支援サービスが制度化されたことが話されました。

金沢市の八田課長補佐からは金沢市障害者福祉計画に基づき差別解消支援センターの開設を計画していること、また吸引等支援機器の台数要件の緩和も検討しているとの説明でした。

H30年度第5次障害者福祉計画の作成にあたっては医療的ケア児の処遇についての検討しているとのことでした。

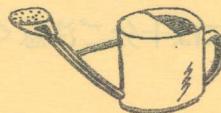
医王病院の大野副院長からは医王病院が担う役割についてお話がありました。
・重症心身障害児者に対する高度な医療要求に対する支援、
・在宅者を含めての災害時における支援、
・高齢者の看取りに対する支援などが求められているとのことでした。

そのご議長の田川さんの進行で議題の提案・審議が行われ全ての議案が承認されました。

会員のみなさんからのご意見としては以下の2点が出されました。

- ・本部の会計についても知りたい・・・両親の集いに掲載されます。
- ・会員の高齢化が進んでいるが施設に入所された場合の対応について質問が出されました・・・今まで兄弟の方に引き継がれる方もありました。周りの会員が気づいた時は役員までお知らせください。

最後に会長より「全国大会」の準備の進行状況の説明と協力依頼がありました。



第54回全国大会盛大に開催される

6月10日・11日ホテル金沢にて第54回重症心身障害児を守る全国大会が約千名の参加者を迎えて盛大に開催されました。

厚生労働省・文部科学省を初め石川県知事・金沢市長など県内外から多くの来賓をお迎えして開催されました。

当日は千名の参加者がホテルのロビーに詰めかけ受け付け担当者も大忙しでした。全体会の会場も満席で椅子を追加するほどでした。

実行委員を引き受けて頂き当日まで何回も会議に出席頂いたみなさん、前日の膨大な資料袋詰めをお手伝い頂いたみなさん、当日も朝早くから準備頂いたみなさん、本当にご苦勞様でした。また会場案内やケアルームでがんばって頂いた学生ボランティアのみなさんありがとうございました。

自ら声高に主張することのない重症心身障害児者を守る大会にこれほど多くの方々に協力頂いたことに深く感謝申し上げます。

重度の障害者 支援法探る

金沢で全国大会 1000人参加



身体障害と知的障害がともに重度の状態にある重症心身障害の子どもを持つ親らが集まる「第54回重症心身障害児(者)を守る全国大会」が10日、金沢市内のホテルで始まり、約1千人が参加した。社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会などの主催で、県

内では初めての開催。四つの分科会ごとに支援方法などについての講演や質疑応答があった。守る会によると、重症心身障害児者は全国に約4万3千人で、約1万5千人が施設で暮らしている。在宅部会で講演した同会事務局長の長井浩康さんは「親だ

パネルディスカッションをする長井浩康さん(右端)、関秀俊さん(中央)ら。金沢市堀川新町

けでは子どもの命を守れない。地域の方も学校などへ協力してもらおうことが重要。親だけでなく他の人に慣れさせることは自立にもつながる」と話した。

同部会で県内の状況について説明した小松ことも医療福祉センター長の関秀俊さんは医療施設などの地域偏在に触れて「能登など遠いところから金沢の病院に通わせるをえないという問題がある」と指摘した。

滋賀県から参加していた水野達郎さん(88)は週に一度、障害のある姉を見舞いに行くという。「会話はできないが、姉がご機嫌でニコニコしていると次の一週間は自分も明るくなる。逆もまたしかり。講演を聞いた、情報交換したりしてためになった」と話した。

(定塚 隆)

第三種郵便物承認 HSK 通巻 4594 号 2017年8月10日発行

昼食会のお知らせ

延期になっていた昼食会を計画しました。全国大会の感想などを話しながら楽しく交流しましょう!!!

日時 8月27日(日) 12時～
 場所 「食彩夢まほら」割烹
 金沢市もりの里1丁目244-1
 会費 2700円 (但し会より700円補助します。)
 申し込み 入所の方・・・松本さんTEL283-4432
 在宅の方・・・紺井さんTEL288-5413

*申し込み締め切りは8月20日です。



Handwritten notes and stamps:

- まほら (stamp)
- おひ (stamp)
- カクキョウ (stamp)
- 山側環状 (handwritten)
- ユ=70 (handwritten)
- 休 (handwritten)

「守る会」へのご協力ありがとうございます。

昨年度も多数のみなさまから賛助会費並びにご寄付頂きました。
重い障害のある子どもたちのために有効に使わせて頂きます。

- 泉 達郎様 和泉美智枝様 音 弘志様 久保祥子様 河合隆平様
 越坂由紀子様 城 悦子様 西脇瑞枝様 野間比南子様 林 律子様
 東 清美様 星山敬俊様 松坂 明様 松田好子様 山本信一様
 山本久男様 山本忠明様 山畑壽美子様 横井 透様 若村 修様
 西田淳子様 匿名の方



編集人	石川県重症心身障害児(者)を守る会
連絡先	929-0123 石川県能美市中町ツ 88-1 TEL0761-56-0610
	会長 山本 衛
発行人	北陸障害者定期刊行物協会 富山市今泉 312 番地
定 価	30 円